

# インマヌエル中目黒キリスト教会

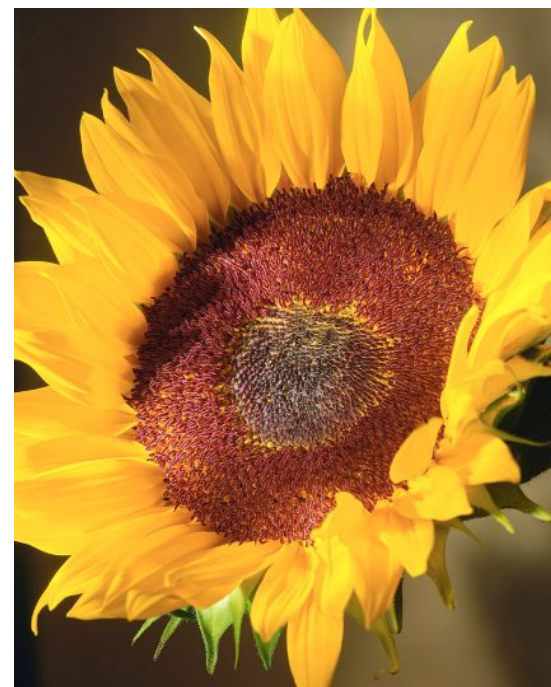
## 2009年7月26日

ピリピ書連講⑧

プレイヤー・フェロシツプ・デーに因み

「キリストの思い」

ピリピンへの手紙 2章4-11節



竿代照夫牧師

# 聖書朗読

## 新約聖書

ピリピ人への手紙 2章 4節- 11節

- 4 自分のことだけでなく、  
他の人のことも顧みなさい。
- 5 あなたがたの間では、  
そのような心構えでいなさい。  
それはキリスト・イエスの  
うちにも見られるものです。

- 6 キリストは、  
神の御姿である方なのに、  
神のあり方を捨てられないとは  
考えず、
- 7 ご自分を無にして、  
仕える者の姿をとり、  
人間と同じように  
なられました。  
人としての性質をもって現われ、

8 自分を卑しくし、  
死にまで従い、  
実に十字架の死にまでも  
従われました。

9 それゆえ神は、  
この方を高く上げて、  
すべての名にまさる名を  
お与えになりました。

10 それは、  
イエスの御名によって、  
天にあるもの、地にあるもの、  
地の下にあるもののすべてが、  
ひざをかがめ、

11 すべての口が、  
「イエス・キリストは主である」  
と告白して、  
父なる神が  
ほめたたえられるためです。

# 説教

ピリピ書連講⑧

プレイヤー・フェロシップ・デーに因み

「キリストの思い」

ピリピ人への手紙 2章 4節－ 11節

竿代照夫牧師



主テキスト：

「あなたがたの間では、  
そのような心構えでいなさい。  
それはキリスト・イエスの  
うちにも見られるものです。」

**(ピリピ<sup>o</sup>2:5)**

はじめに：教会の一致がテーマ

# 1. 「キリストの思い」が 解決の鍵(5節)

- キリストに目を向けよう
- 「キリストの思い」：  
「キリスト・イエスの中にもあった  
思いを思いなさい。」

## 2. 受肉における自己放棄

(6—7節)

- 放棄したものの：  
神としての特権と栄光
- 放棄の姿勢：固執せずさらりと
- 自己放棄の程度：奴隷の姿勢

### 3. 十字架に至るまでの自己放棄 (8節)

- 自己放棄の継続：  
    < 神の栄光 → 人間 → 僕  
        → 十字架の死 >
- 自己放棄の現われとしての服従
- 自己放棄の目的：  
    十字架による贖い

## 4. 自己放棄の結果(9-11節)

- ・ 高揚：

これは結果として与えられたもの

## 5. 私達へのメッセージ

- 「自分のあり方」に固執しない
- 他の利益を考える
- キリストと共に十字架につく  
(ガラテヤ2:20)